いて左の如き動令案が秩定され

する規定を除き之を朝鮮に施行産業統制法)は統制委員會に關昭和六年法世第四十五號(市要

別本令は昭和十二年三月十日

情の下に外地間と商工者との意見

外地施行に開しては従来特殊事

果果出話」除正面要産業試制法。殊事情から朝鮮に脚する重要産業

拘束され

安協成り二十三日の統内職議に「練彩を米し避姓されてゐたか部

と主張して纏らず今日に至つたが も肌酸の委員館を置くべきである | 戦闘に衝撃されることなく外地に ・ 1 に於て客名せられたる海峡 一、一九三六年七月二十日モント | 一 を決定した

ル時半院内に服職を開き左記監性(東京電話)政府に二十三月午間

明 制度に関する倹約公布方の件 40.2 中 61.2 東京 41.2 中 61.2 東京 41.2 中 61.2 中 61.2

政友有志代議士會

この際意側の敗正を行はず運か「内主なるものは左の如くであるれた代表して木村正義的より」「大久就動闘杯の御沙ボがあつた、出線、各々総勲さ取り継めた上と」十六名その融入自十二名に對して

朝鮮にも施行

ける閣議で正式決定

日系文武官

大脚心が強はれてゐる の人器は特束の日支配部をドすべ

伊海軍大演習

叙動の御沙汰

崎農相 殴けのみに偏 ことなく努力を倒けてみる

確を政府はどこに置いてゐるか 関民經濟力充質の基

腰銀五郎氏(跳友)立つて一間一答、これで磯民南鷲の宮氏(民政)が膠村間部について山崎膠相に、吹いで加 中心として展開された自然低齢親の後を受けて村上國 即十時廿四分後震講館を開き巡日林首相、杉山壁相を **市時過ぎより閉館された外大した事なく、実施院は午** 物を駆上げのための郵便法中耽正法認致を上程、展紛繁(層員) 起比より質問あつて委員別形、次いで郵便 事物が出中心正法は終、北海道郡土人保護法中心正法を後題しとして置めに政府提出の法理総裁議に入り軍を後題しとして置めに政府提出の法理総裁議に入り軍 即完全一括上程、增田義一、坂東華太郎 (是城) 石坂 委問館が聞かれる、午後一時からは本倉議を聞き質問 質問を なし一方敏時間 交換飯法 殺死五代の婚校法殺 音(第三座語)野中飯也氏(園同)路上り華々しき

大(東方)諸氏上り質問あつて委員的語とすることに 太郎(民族)山崎盟二(時大)平野刀三(園祠)大石 批射歌、歴後に終世安定に駆する法郷教を上程小山飛衛士(足蔵)鈴木文治(此大) 兩氏より質問あつて委

合致すること開明し国民政府の之南配撤の公田は我方の北支政策に

たるに對し林兼協外相は襲東蘇្

題を追及(衆院豫

画策の施立につき桝首相に質し 國古氏(母歌)產 において共同經療などの方法 組合調査機器を設置する者へはおけならない第一には經濟圏 伍堂 商相 今副もに産業 芸調査機器を収置する考へは

村上氏 鞍相は上菜の扱興に 久化は網盤に重要である 山崎農相 經濟是生の恒

長を訪問有志代諸士強の意同を既

の院内の顕確で左の諸法案を議論 【東京電話】 歌府三十二日午

なな二位(特員を以て 一般を辿められた を三位動一等。集事(狭一 人臣臨出弘彦前大計大臣出版の【東京電話】 長き巡りでは前総理 廣田馬場兩氏被進 橋口所長を派遣國際叛道命議に

(以上四件業語院提出) ゲ六月十二日までペリピおいて題・漁畑四年 魔田中改 正在建案 十三回 翻譯は来る五月三十一日よ

なつた 催されるので問題者では官房研究

一・蟹を始め王力総九妻その他イギ 合において大道暦を銀行するに決

【東京市店】 国際點直會產協會第

北支の現況は

が希望と

土國政府庭政一新

関係の規則管理を期すると同の いて決定した「変複雑化行数主」といばれてあるが認實は實際受象で決定した「変複雑化行数主」といばれてあるが認實は實際を含めて決定した「変複雑化行数主」といばれて必要が上ば 大量動成召集するものと聴きれるといはれてゐるが認實は整備長を 英地中海で大演習 省を断設するに決定したが野に園 てゐた。 から産業全部門に直る國家設園茶

本自憲統は項中海の職と合同三月 鮮內私鐵買收

を起草した

外部の放射は左の通り | 甘三日。おかつきゃで顕微型の距離は トルコ大使カラハン底をサラン大の存立を無視するが知き歴史に對 | 軽さと振動のため約一を月職に置 レベルグ氏をオーストリヤ公使に合致するだった (戦) 上世 (東上中であつた認識型の) 即軍は トルコ大使カラハン氏をイラン大の存立を無視するができません。 | 野語局の私感質を計画を振行、大 はれるがスペイン統領大使ローゼ 鮮内私版の国語一元化を目指した。外交陣の順新を企躍してゐると言

◇長谷部県伍少將(海鑼塘託)

銀を市力として二菱美値が出資の呼吸北線は政府では行はず朝の呼吸北線は政府では行はず朝の時間の成に伴ふ 一二線の買牧を行ひたいと思っその場合は十二年度付別をはては困難ではないかと思はある。

天地支黄 呼動心の復活は軽適日本の軍

藁を表明してゐたが二十二旦至中 上日支外交紀載の腱質を受けた鶴 失ふことになつた。後任外交部長外交先駆の古任を追求され歴に離 るないが無信部役が三中全額の贈 の引責辭録により最後の知日記を

『日同温』外交部長縣群 提出関點について二十二日中には 行政階長の発館をきつかけに親日

「風水電話」型能外交部長の翻選してある。しかしこれがためる者に

部を表明したことは音楽の取り行

知日派最後の

我に我が外務省に公官が理ちして一般は一般大路を密め行また張能部長

中全館の壁上

が一回見えす、ラギオで呼ぶや 刻の時間になっても委員連の職 野南相がチョッと顔を見せたたので大臣の出職者は見玉、一 うと没族は本意識とカチ合つ

海軍特別大演習を応行するガムツ

きでイタリー前リピヤ神において

政府は来る二月十日より

の側原巡視軍六日の廿三日は戦か いの雨であったが一行は午朝九時 不誠にて寺田特派員献」南畿昔

ける木浦

蘇聯大使を異動

機能と北支戦艦解消官言だけが

本 8 タ 刊

8五日間に亘り北郊な海上最を展

「日那院、お那院がお那里(思び、ます。」 った。 おころは手術館に余村を振り返っさるでもなお人に云ひ霧をしてまてるた。 けで、いきなり飛機呼ばはりをたてるた。 たに、間が忍び込んであたとうになつ

期する」と言及することに愛更さされ既に加象的に「主版の宗教を

見言内容は二十一日の大館で緩和

「はい、深れたお人でございま」つて。もう一度云つてごらんなさ

した。それまでいくら誰が何んと、類らず、あなたは魔菌の抽出を お仰は始めてはつきりと返事を一般を網めに開けて題つてる。



その他お怪我やキズに

消炎の各作用が患部を癒して 力が化膿を防ぎ、鎮痛、止血 アースタムを擦り込むと殺菌

の場合に重竇な家庭薬です ひゞなどにも大變良く、危急 輕快にしますから、あかぎれ

の異談を呼、眩、脾間行の動産 「たに忍んだのでは立いと云やっ「よい / ハの異談を呼、眩、脾間行の動産 が込んだのでは立っていませぬ。」 こざいます。」 の異談を呼、眩・脾神神・ が込んだのではこざいませぬ。」 こざいます。」 の異談を呼、眩・脾神神・ が込んだのではこざいませぬ。」 こうじいます。」 女に母しめられて、く、

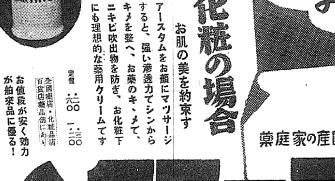
れた象が毎に書つてゐるやち いずすらおころは惟々しげにお辞 | 次世がみついてゐる。楽主になぐ ろはこの配せ傷かに見たのでござ ほっ] 人能蹂躪問題で四方八方から 原語の抽出を開けてゐたのを、こ 「いし ませね。 とっ] | × | |飲意は新比 | ち、おころ紙が先つきから何度も 収慮は新比 | お支度においでなされてゐたのな お尋ねになった時、なぜさら仰し 「さうでございますとも。行気の

が重大。これが三中全館職の結― 忠義闘したお象は成益高になつ内拠本政策をが斃する宜宮の方―も駄目でございますよ。』 「「大のちゃ。 真直くに白紙しゃ!」 たのちゃ。 真直くに白紙しゃ! とれよりも来るべき前氏の胃 お脳を見て寒に凝固松さりとして しれれる。それたは何を想するとして が出来なかつたくせに、理脈伝の どと云ひ露をしゃつても、もはやいませね。今ずで一度も云む 蹴 した流に離せらや。行意の文度なに立つ 言の簡前の抽出しが、少し聞いて

EARTHTUM

完 二

古家は 原質が調 きらぬのでき



葉庭家の産國













宵ぞ、大演奏會!

通りの本届から日本推法各論を萬一

研究の例、府内各種場場が門に産

去る市四日青島で町配二千圓のオ

してゐた怪戲が網路器へ加へられ

た、去る一月廿四日午後四時、ろ

京城内需町一六○極連滞さんが通

の毛ごオー

天晴れ娘大生に成りすまし、本町一引、どうすれば法綱を高れるかを

店で日本演法総を裏引観覚の傍ら「解園を美はせてゐる るかと本町 - / 二八内懸定一郎本 してゐた起で九性の孤行を自白、

假芸、先づ法綱をどうすれば遥れ ーパーを研取入置しては豪遊をた 製魚(Te)で正月早々から城大生に「中央、金剛各権球場に現れてはオー江」房道生れ、「住所不定金」・バーを実动した外大京、〇・K

念の入つた泥棒

法律の裏を調べ

半島樂壇の嵐の如き歡呼に答へて

ル

マン氏朗かに入城

届出犯人捜査中、陸江通路域の還

は二百圓の御禮をすると、最份書へ バーを描ぎれ、探してくれる人に

見て本戦の心蓋しにスタカリ南足、今夜の結蹊を心に描いと所民閣でピアノを試蔵、防吾装置、その他の影響などを ホテルに少強したエルマン氏は三時から伴奏者パドワー氏

谷のド語思味を評切るよりの規学王ミラシヤ・エルマン氏 類的棋長。一部「を早ひ廿三十年後一時卅五丁春~あか は伊爽直クラジミール・パドワー氏、節背イリヤン氏、関節

出迎へをうけて服かに入城、直ちに朝鮮ホテルに入つた、つき々でピカター闘解者、ストデニー氏、本性政策を数の

先づ勞働調整の爲

断機事文館で開むされ場報長は去京城地方法院で山下裁判長館、五 の公剌は廿二日午則十一時半から

客サービスの軽階版大を目指した時代性を加味した地段削引始め町

る十六日の絵事末形通り繁後七年

懇談の會を開く

將來は委員會にする計畫

大意氣込みの柳生社會課長

6一子五百頭、新規増産計版による三子五百頭、秘帯塩の分 **学術の飼羊地域計画に伴ふ本年の飼羊聯人は従来の計画によ** 一百六十頭その他で総数六十三百三十頭を購入すること」な

平南と黄海に種羊場増設

絢羊朝鮮着々と進展す

鐵道運賃割引

オリムビツク團體は特別扱

似したものと触り、見下保護の傍 民走して来た自動作に引わられ食

明川税務署も 驛前移轉

アラハタ アアレニン

郷図カ セッ集料資本特別店

水料

原

液

染

東華洋行 東華洋行

化 性 性 性 性 性 性 性 性 性 用 が 用

着色

小兄は六歳以下無賃

寮州から、第二次はニュージーランドから購入する設定であ る同任本年町設すべき融筆場の位置は平南、英独南道の適地 を選定されるが目下の處平層が有力視されてゐる

のお嫁

本年は五月から七月すでに前後二回に分け、第一次は

現下の労働問題の重要性を確認し 等時間関調整委員門政盟の前提と などは今回が最初のことで、宇島 もなるもので、肚間難では昭和十

即曹を祀上する習で今後の空間話三年度健康に右委員の管団話

天に向った第三列車には大邱、金一畝は、廿、州名に上つてゐる

と呼ばはり

|(*)で若いのはその経病難(*)で|人は『あと七年です、出來るだけ

老人は全角光山郡西宮面の金島田

人の年老いた朝鮮人が来た

後息すらしい男に作は一匹頭して昨秋の題を原軸し眼には一度い子唱者である

説さっためてみたのを観覚は「百

光州-- 西水原館(廿二日)ので-- 助永駅銀で總督に齊ふや平身、一人、支禄一人もあるといふ自由

三里も態れた西倉より歩いて来た。は子供五人、孫三十二人、母孫十

で喉を

| 狂襲から一直線に立の氣配が迫す | るが北行列車を設は了旅客の中間 | 泉方面から駅込んだ約百名の

けふも百餘名が京城を通過

談美視巡督總南

投幣 か場骨に 別する

|光州にて寺田韓高良||老人民間さんは昨年秋八十歳以上||長生しますが、あたたも遂者にあ

昨秋の高齢者表彰に感謝

| 南蘇巡視|| を譲とし襲貨線派と聞き光州より|| 歩いて融つて行つたかこの老人にに 関する の高端音として総督に招かれたの。 て下さい」と答べまたとほ/~と

三部道の同規定欧正協議を行ふ雲のおぞれ欧正協議を辿め近く内鮮嶺 ベルメル

故齋藤子の

總督の宿舎を訪

総典が治監督局で越来した 殿、警警をとともに新年度明川県 「成興市話」威北明川社が著は市 前に移物に決定、新年度早々題名

のした局章の上に友の字を冠せた 野マータは現在の丸に五三の桐を 野マータは現在の丸に五三の桐を から蔡集中であつたがこの程決定

優れたる ジャム

#出秀

飲み易い粉末小児百日咳に

風味 爽やかな

土曜日・年日○日曜休みり夕四時迄

前辱知諸彦に華告仕く二十三日午前三時 く二十三日午前三時 でである。

は疾也が死去仕族間が段生が死去仕族間が段を

三翁の涙

◆社會事業なとして金一封を管別 それかく県明追告のため和光教師 好業太郎、旭町語力優一郎和氏は 氏の寄附

ユニヴァーサルが春に誇る近代調映勘

グ

THE REPORT OF THE PERSON OF TH

会と権し

死頭が原習した東大門署で機械中外選批出護江上流へ男女則不明の **心

虹

い

て

刺

立

し

た

も
の

が
な
く

併

台** 上屋住立選は上流へ男女朗不明の死。 世二日 野宮城府 學 賢 全 全 忠原 東北 阿北 北海 北海 北市 の乃 の乃 の乃 原至 阿至 原至 て舉行される 大氣線報(#四日 一時から所足舘に 後にに国 後めばい

一味躍如たりによつてい

映畵の妙なる配役

キヤロル・ロムバートウイリアム・ボーエニナヤップリン激賞の触

-エル 離婚後第

(今晚) 强

使いない。 は、対象というして明報部に突動し自我を全てその場にバクタリ動れた、附近の人々の申告で置いて歴けつけた首大門監修平面駐住所 が確認し通行の人々が継ぎつて大騒ぎをするらもにこの後若人は人々の懸ぎを併目にこれみととばかり右手にナイフ持ち人々が繋 が確認し通行の人々が継ぎつて大騒ぎをするらもにこの後若人は人々の懸ぎを併目にこれみととばかり右手にナイフ持ち人々が繋 が確認し通行の人々が継ぎつて大騒ぎを含てその場にバクタリ動れた、附近の人々の申告で置いて歴けつけた首大門監修平面駐住所 が確認し通行の人々が継ぎつて大騒ぎを含てその場にバクタリ動れた、附近の人々の申告で置いて歴けつけた首大門監修平の主人を通行人 数が影響門に近ひ第つて取調べてある。目下任自殺を企てた謎の死因その他は不明であるが、倭自殺の終さんは附近の節語を流れ

あれより

へと騒ぐ通行人

膨然たらしめ鮮内は勿輸内軸そのせてこれを分析しその効果を一目 部に全鮮の有名無名の温泉を取寄 の上にも不便があるので本財物生 だ完全な調査資料がなくその利用 のはあるか、その方法は脳々で 保険を所に化学的分析を行つたる

後には別

型でたり

。歩く七十四歳の。洪さん々と呼ばれてゐるルンベンで、結局生活に追ひ詰められたのではないかと見られてゐる

現民がらカフェーの女娲にならら (明日) 略に氏がらカフェーの女娲にならら (明日) 略に氏がらカフェーの女娲にならら (明日) 略に氏がらカフェーの女娲にならら (明日) 略にない。 景【明日】北西の風晴れたりに一川地方 [今晩] 北西の

で百五十国の前借を受取つて発定期で」は世日吉州邑内部介製李部

威北占州生む李

山行列車が二泊建聯に停車の際三十二世四四十分車が一泊建聯に停車の際三十二世四十十四六時二世三十八十二日)是低等度一年に開発し、二十二日)是低等度一

ありこの間に挟まれて西比利亞累別から朝昨、果支那海は京城廿二 日朝の 天気 概況 『島氣郎は北支那と本邦県万洋



| 「大学のでは当たての度」を行って大人院に朝鮮の数を世界|| な遠葉をとつてあらゆる機能に朝郷年が恩爽と現れては当たでの度。を行って大人院に朝鮮の数を世界|| な遠葉をとつてあらゆる機能に朝郷国に城大の部誌解刊を含った。 本所は外容は発謝として各種機能 プーリストビューローなどと影響 観光客を招く算段

か、然しべだ内貼在住者のうちに「朝鮮には有名無名の選果が五十ケに続かせんと力能を入れつくある「鮮の宜機に努めてゐる」ところで 本時に認近局を初め、観光観響。しれてゐながらこれ等選系の張力等も真の頭壁を引らね着も繋いので「所もありを勝の頭壁をとさく云は

が無いと臨かれてあるので同名

温泉を分析 その結果を公表し

約一・六五〇、○○○平方米山町、衛川町、野里町、大興町、老姑町の各一郎の規則、野里町、大興町、老姑 春雨に泣く娘

一位子供の遺憾を思っこととこつ

大規町方面約九百萬平方米(約三

夜の街に母を尋ねて

には防腐剤を注入するととしつた 母に叱られ
京城幌龍町

たもの3億方にくれてある5も、「を純和するため際進制は今後杭水かしの母を署ねて廿二十夜人城し、供給不定の際際になったのほこれ 木林の不足により霧直局の枕木は

官文 絃 樂響 發二月廿 百 百 百 百 百 日

ビクター名盤蒐集クラブ・三月新譜

列列区

熊 (自JD-488) (主JD-891)

B

定價金拾四四 た價金拾四四

『王星』ダイアド黒線赤線型

參本**剛名墨** 店商郎二大井櫻 館 **町喰厚。磁本日。京**章

京

京城旭町

電話本局監察記述

Ď١ ť

ねつに

Ø

社會式株堂天藝 首北区大

リウマチス 神經痛等の主効薬 験炎 扁桃腺炎 部痛 はしか 感習(風邪) 流行性感習 耳下

心臓を避り・思かに解熱す。世間を関係を消化する関係を対している。

割奶

措有

間。

山エンタツ・花菱アチヤコ・澤村貞子・堤眞佐子OoleBinaを合所に、大谷俊夫入社一回(監督)

陽由感光網

御用達の個別では、一個の一個のでは、一十六日公會堂ニ於テ執行ノ

つくまで頑張る 内務部長の要求も斷つて 學議なほ飜意せず

路離した結果、初一念は絶当に曲一條件の工作を進められつゝあるに

が相すまぬ

言々句々斷腸の思ひを持し 古市內務部長陳謝

格として委成館を解贈せず廿二日一のため午後二曜生帰難を待ち歸羅「劉投以下高等飛げ、新聞記書院上部成館では初一念に英雄すべく依「謹速铁鄙艦の裏を難して上直不佐」現れた四道部及各委派でれに泉川部成館で至ぎの郷にも丁業県校認証」の日吉津郡守、諸田邑長は邑議県「縮な面持もで古市内労部長の奏が設定を入れています。

午後一時から呂霞旅彩に集合、これをして委成館を解贈せず廿二日 | 電を聞いたがそこには郊外にも沈しいよ一座にこの内務部長の米澤は | 関節がようまで進展してから登 | 卑を考へまするから電を聞いたがそこには郊外にも沈しいよ一座にこの内務部長の米澤は | 関節がようまで進展してから登 | 卑を考へまするから電を聞いたがそこには郊外にも沈しいよ一座にこの内務部長の米澤は | 関節がようまで進展してから登 | 卑を考へまするから電を聞いたがそこには郊外にも沈しいよ一座は一座は一座は一座に

りあへず権國的にもせよ禅里自道が部に迫つたところ道では取 自道に對し鰥意を表明し、の信念に述つてゐる、自分

ほら穴や日寒に踏

関情の意を表し一同水を打つたや

|午後||時十分開館、先の優勝討論||して

ます。奮つて雕物されんことを

め本社支局では左の規定により城津小唄を募集城津港の修築と惠山線鐵道の開通を記念するた

で五額とし一面の長さは窒息、一人一篇とす。

一等(1%)支有圈、二等(1%)重五十個、住任

締切三月

審査及び強表。本文局の委然する審合委員會を富立の上、

別計伐は成果が非常に現れたがこ は姿をしたとは古へ今後も引わる。日に交も大ヌクテが今度は智月の場合は 非常ではない。 では生きてゐる底のことだ、本冬 上腹つてゐる、左ほ院紫寒腑欲伐 の出現に殺え強いでゐる里人を促 にて生きてゐる底のことだ、本冬 上腹つてゐる、左ほ院紫寒腑欲伐 の出現に殺え強いでゐる里人を促 がある。 夜年続の祖山洞崔徳海方の秋小屋 **尚慧悲芳の塚小屋を殴つて一匹の一半後十一母帝諸道郡職田面温幕同** て同家製山で足たけ喰ひ残しいづ」内倉田里一五金五大の二女金化玉 ともが音の階級に乗つて盛んに人 「大郎」 生態りで飢えてゐた控制 | その他は未詳であるが景橋の自殺 時地が内容質里山門季度蛋り削の に女の溺死體があるのを

警備道路と電話の整備で

掃匪工作大いに捗る

塚を勝ます

を語り或はホラ穴を利用して念人一基本工作の集解部落、蘇繭道路、

れは原軍の行動を容易ならしむる。現在の工作方針を押し進め配数を

して基動のは地なからしめるよう

夜分は婦女子の出歩きを続じ近り

見た、それは匪賊が今年は屋内に

してゐなかつたことで道から

りに加工し一を所に三十人もある | 整備電話の施設があるかり返に | 著力すっぱってあるから東端道の

の山場戦略な地論まで完成したい一倍してある

嚴父の長逝を秘し

れを態度治安工作の語である路境。明即化は近き将来にあるものと確

明け領家を飛び出して自殺を遂げ (こ)で嫁入り先である江西部から

矢器草でに市ば日扱きの場所に終 二十一日一名、計三名の新思路が 二十一日一名、計三名の新思路が 名でいづれも異性天然度を珍定さ一方度改全是四十十二日午後九 低額(テン菜町丸一元古物(た)の三 思は本町五丁目川村トメ(三)同主 に思言の影雕、消散を施行し 生し府民に衝動を興へてある、新 短に 對する 智島の鎌里 な院段一九山] 過酸品牛里に膨生した天 |戦に探知されましどいところを御 り飛ばさんとしてゐるのを作場習 領郊外沙上郷附近で強盛のため お芝居强盗

遺言に勅諭精神を訓す親心

を實施、院費に廃心してゐる。十三日都生附近を中心に臨時 **大邱飛行場** の実人動類に一様花屋で浮れ郷金が、取割の結果沙上驟脚で飲食店 申告と判明拘留廿九日に送された

を競正、この二十日から解釈の登 「大印】去る七日から飛行機施着 今月一ばい 使用を禁止 地もほとあむ音もやもの、ほんや 〇二

大望の薩摩守

大邱で足止め

兵数音の資料にと誘致するところ一言はれてゐる

鐵路に消えた青年 身投げをした人妻

表き二人の男女…… 「年達」春を存たすに死を求めた ・時二十分節定機行第五二四種が極

少女の胸は躍る

雖が印されてゐるからだ、昨年の ができ、雪の上に駆賊の逃げた足

なある、冬は前伐の潜き入れ時で 製能であるのは第三階条傾射线

部隊は例年にないこの冬の聴象を

無境で中島部隊は南洲國警察院、神殿のを示すと昨年十一月周城、神殿の

※を参載して部件要量の獲神を鑑し窓端し下士策以上が懸まし世間のなほ、選号には、軍人に 賜つた勅」あった、際へ聞いた同様では派く

平壤飛六·愛國佳話

ひ、その任務を至うせんことを選一百萬を送つた、義人さんは人登以

岩安禄と協力午後八時に行動を起

活質に行動が出来たことである例 版話の架談を元質したので非常に

ップの釜山高女枠入試

新な興味を湧かす

説はしめたことがある、現在の

よつて毎に対策検査、日間試問に地路が加

はいる数

み片間青田南道墓ら交 | してゐ式内質商及も退隔時 留の各質を合語に引き | 五分、難いて善後策計つい。

人り、ついで重土河南政(南東) あつさり懸制したので流石の際 起领大事黎蓬行、水產費、

時怖代

権議員十八番失敗で恐縮

三日目の慶北道會

主味が血管を犯すと

定直に 雅る

れた、趣答して午後五時飲留した夫込んだ質問があり番外から

例のからめ子で誰めよったのに

追跡格闘の揚げ句 **间科者中國人**

別痛があり送になる

ベルツ丸は、確点能の高能能や

お奬めしたい

切斷せねば治らの梅毒 血行が止り足趾が腐る

の八旦氏主でれとばかり症跡し、「自自した、なに坂本着長に戦をいてこの続きに日を発すした隣接、現底、推進等を記取したことが良いはこの経路とばかりឈ撃、鉄。一丁目の玉屋な錦を荒らし殿壁 **制で大約にも取りなご一下の砂織削料二級支肥人手捌字(ご就が入り、案人敷名が一人は由軍省生れ當職安集農産建由** 明じつめて多田西郎 猫しそく 格闘の末は 日午前五時年三一けて長谷川主張以下署以 氏」本語に連行して取過べた結果。

脫

危

險

源澤に指すむこ紀果に外なりませ の終ふのも、かうした内臓が貼か贈が明朗化し、冒険が産化し便連

心 それに

抗毒素の力か

語しい脳液がましる中となり、 要物中の主種であるからです。 集結する権法を抗議役留する力 動態硬化に對して有効な理由は、

て順音性の硬化へ回題を訪さ、

ます。ダベルッなを設用して、

代謝も之によりよくたるのであ

【平選】本継夏媛縣伊予郡松前町 つて一腕あげんもの 八一大工宮崎東部(2) ほ桁内八 際どい所で化の皮

と、解釋といふのが堪れる。この「脳盗師で心臓感率に倒れる事もあ」数をひそめる能力があります。

た連脱して副作用がなく、創液器

脱重といふのは、適内をめてる|

の荷電が出る もあり、また要風俗に生命を料金、吹出物で亜物は、展用につれその漁門をめぐる が、極意味であれば龍星の庭園、され、様に吹嘘をむするそに様の映画がある。 特に動脈 優化 チス等にも、遺憾なく態果が緩神

常規とがある。 特に動生品にも関はる一動のします。

、外教(Wの大手) 全様な人は、一鷹の龍渡域立をお野する許りでな」して「常的で前肉に怪癖があるといい」がはいる人は、一鷹の北海域に怪癖があるといい。

後には勿論、脳線がつ道機解泌、 強くなりますから、着海とか難

しつが、ひえば、神証が、リウマ

「名巫派して前班強的部域を名置、すか~に異合はせた経域タア!」と下代の部大磁環域三部で4~と、切容といるものを添えたと最長で、でつばりでは、ないファッさってすか、でつばり してるたが認定子代と確認は語 にさへぎられた部分は、全く豪養 能変が聞る結果できるので、誤賛

起ると能量が出来るかといっと

原拠を起し、前

動脈に梅毒が

丸の内膜原法を誰方にも 代別機能を充分に働かす、ベルッ

です。なぜ

には肥勝を歌化し、紀行を悠へ、「で、さればこそ、ベルツ脚士のでするのが、何よりも必要で、それ 鐘屋書間に好評あるのも常然な書

ルツ丸として、洋の東西に銀貨をで、さればこぞ、ベルツ限士のベ 高めつとあるのです。

具體的打合せを行ふ言。 部が「徳水荘」」雅 ☆……【源底画】司

一届にも取る資産

の子息が、大學

は云ふなもありません。泉腹子の

い足が腐るのですから、その液症

その遺憾こそ誠に大切でありと問題を及ぼすのでありますか 起るので、殊に中 病になるのも、 ふのであります でなく、脊髄を が子供の母に至

集金を飲む

室の中は何かおかしいで一様

何んと 父妻からの 清算機能 によが、その服故を調べると、それが して聞もなく、突然この恐ろしい を卒業して、社会に一步を踏み出 一命を 足を更談した

極毒性吹出物に 形と極楽性民族に京然の位は、



神堂と からだのとい

に支配を設置したい意同で来る。

一日同常常粉理事幺城、西大門

ります。勿論、道際態度からる後

そして生々し と来るのであ

「永登浦」京城教置館では始興郎

でく

郷と辞る頭頭の中に、三度まで部下を添ねて、と 軍神贤源中在

能な姿が立面な数容は聞となって出来ました。こ

2 商井丸の甲板に、杉野兵御長を称ねる軍神の歌

の掛脳は、學技で置さんの終身の時間に、なくて

はなられ大切なものです。

答さんのお家で無罪のんでゐる「わかると」に

ですから「副機製」は一概もむだにせず無能に置 おられた學校へ、この批響を無利で差上げます。 ついてるる。「椭圆引換器」を、あかると松餅へ んが形成人として忘れてなられものです。他み行

・威閣前の花と散つた魔機中佐のお題は、影さ

薬 惯低廉

E D D

新核菌の恐るべき 違った療法です 導くものは、間 に

以上は自分でも知らぬ間に、結核に罹つてまた治つた **痰跡があります。してみれば結核病者を死に導くのは 結核菌ではなくて、間違った療法だといへます。あな** たの療法は果して正しいでせらか? 他の病氣で死んだ人の體を、解部してみても、六割

瓜の療法は唯一つ 即ち全身の榮養を増進し、 核菌を懸倒する様な抵抗力を養ふ以外にないので、そ もと」の服用が一番有効です。 の爲には胃腸を組織から强める特殊微生物薬「癰わか

> 結核に特効薬なし 治り易い病気です。正しい療法を行へ

こそ、大氣の清澄乾燥と、特殊微生物群「離わかもと」 ぶる治り易い病気だといふ意味です。殊にこの寒冷場 むしろ特効薬がなくても、正しい療法を行へば、すこ の活用によつて、治療の最好機となります。 特効薬なしといる事は、不治といる意味ではなく、

動かかもとの は、あなたの體內に旺盛な諸機能の若返り現象を起こ 病患部に新組織を發生して結核菌を財塞して終ひます 中心作用たる細胞原形質賦活作用

いければ、 一般 膜を です 「東京都帝國大學

白血球を増加して 結核菌を殺す作用が著しい事 し「離わかもと」には、リバーゼといふ酵素があつて 被膜を溶かし、また自血球を増加して、結核菌を殺滅 ふ被膜に包まれてゐて、

繋が作用し難いからです。

併 するので運かに病勢を挫いて治癒に向はせます。 **結核が治り難い原因の一つは、菌がリボイド質とい**

同様な主成分からなる新薬「わかもと」について行つ た、精密な動物質験の結果認められてをります。

は、京都帝國大學微生物學教室で、「鱧わかもと」と

消化

れると唇が凝る。盗汗をかく。午後になると微熱が出い。全身に倦怠を覺える。直ぐに風邪をひく。少し返 る。輕い咳や痰が出る。 血色が思く痩せて來る。胃腸が惡く、食物に味がな

あなたがこんな症狀を覺えたら、必ず「離わか 築養、消化、溶菌の綜合効果が、抗病力を強化し、病 健康感が充實して來ますが、これは「離わかもと」 もと」をお用ひなさい。自に見えて食慾が進むのが影 勢を挫くからです。 一歩で、血色がよくなり、微熱や盗げも去り、次第に



製

法

特 Ħ

日僅小數銭 會の兒育と養茶舗本ともかわまき温度

成の中に合かに宿る、恐らくは観測手であらうその物にたつ人間の姿が如何にか辿くまた弱々

、映るとか、げにげに恐るべきはたゆみなく進む科型の力である、だか父、人間は「科学」

一力の推翻を思いせる、近代科學が生んだ力の上記もこの力は一寸一

一分を忽にしたい。正確な構

細胞が融合するに、命合が良い様に ることが叫れた、即も雌雄兩生殖 之を長く維持するのみならず、見一 ソは聞に男性としての特長を興へ

丸が雌雄を示す本来助性器(卵巣及び墨

*** ことに駆するか、極定の業績では、の来 ことに駆するか、極定の業績では、の

ての特徴を興へ比之を長く維持す

方によっては壁に重要な作用かあ

| カース | カー

]

◇洋醤ニユース◇

脚面にくつと大きく浮き出た巨大な関単。その後に天空に向つて伸びる躍身の條線、見るから

カ◇の◇歯●◇雑 は、これはこれ新典チェッコスロッアキアの山野であるか、

ヴアキアはこの山脚を擽して風雲を夢む中鮒に居然重きをたしてゐる「左若のイラストレーテに彫直を際じつ」もそれがおのが楽げるものであるを思ふて鑑賞たるであらう、チエフコスロードの

を高める働きがあることが明かに 官に過ぎたい)を葬送せしめ機能

型発生を記る動物のはい観響に 関性ホルモンに関する液質の差 の関係及び男性ホルモンの代型 に関する研究である ・に関する研究である

三段も関係の はい 関語は

の性器でそれ以外のものは健助器

鰡螭鏡

【秦籍の一例、平都定郊の梁浪古頃かり出

性動物を去然して之に恩丸を移植また女性動物の男性化即も未熟女

節研究は更にはめられる人ホルモ 様なことも水質に可能となり、他

と補助性器は急に萎縮するが例へば成熟健性動物を去勢す

た反對に男性動物の女性化と言ふ

のが配通である、特に果亜の に鈕(グマミ)を設けられてみる。ろかけるべきところがなければな。また局級に鈕を附款した類がなく の質値の中心に用を設め類は殆んどれべてこ

脱別としてゐるが、その片面を映れてて親題は平面的な複様なのを

観を映取の具として實際に限る

鏡としての性質上、金鬢の鏡もけてゐる。

榧本

龜 (二)

鏡 0

く雑の些節部分となり、時にこゝ 物にかけるにしろ、もつべきとこく雑の些節部分となり、時にこゝ 物にかけるにしろ、もつべきとこ後面とすると他面、その背面は彰 られる場合には、手にもつにしる

鏡の如く背面中心に鉦のあるもの

▽は 要からつけられたもの

學の進步は

動物の性を替へさせいる……

男性ホルモンの話中

例へば南ロシアから観点される前 この系統に駆すが、しかし節には ち駆は倒にかけられた。ギリシャれて、寒はそれをたよりに手にも 一般に西方の鍵は後世に及ぶまで であるが、それには更に紐が貫か あたりにみる戯には多く柄がつけ られスタンドが設けられてゐる。 東亞の鏡に就てみてみよう。 いつてもそれはどのやうなもので 第月瞪の性質が必然に要求するとり、疑また殆ど圓鈕に限られる。 あないのをみると、それはむしろ つ歌も厚さなり幅なりが著しくな ころの形とみるべきかもしれない 委員も何かつこの形を殆ど脱して、ある西面鍵となり、緑盛に取くか さて方、囲形を基礎とした形と 方、圓の鍛がいづれを先として

独相遺跡から辞見されるのもまた ٥

▼文 の春秋健園起から養代 の三園代の鏡はその至とな…

「大・四州はの鏡が行れれるた。 著しい歌伝がないやうである。我 するものであることが脳のられた。 「四州はの鏡が行れれてあた。 著しい歌伝がないやうである。我 するものであることが脳から教代 の音楽をから奏代 の三園代の鏡はされたもの、或はそれら 観が来ない際にして弱なみならず歌樹のもって終る著しからず、鏡面 —— 大多数は波鏡に非さればこの頃の 知識院に作用して弱弱ホルモンのあって終る著しからず、鏡面 —— 大多数は波鏡に非さればこの頃の 知識院に作用して弱弱ホルモンは関下 聖母に 最近 一大多数は波鏡におさればこの頃の がまない際にしてある。肉は耐なりである。 ある。これに次く支那のや、早い頃のもので

ようが、しかし近代版の「ハンド」これが戦闘に関する。 撃して 来たとこ ろといっぱいっ ◇ 歌して 来たとこ ろといっぱいっ ◇ またマダム選が日夕去りかねがて だ方形のあつた例がない。耐もこべっぱの裏にとりつけられた鎖。 く国に統一された観かあつて、米 にとみからみする配付頭、さては れでは形の大小に不拘面に反りの が北九州の特異な史削遺跡である。 る顔の多くはこの演説であり、わりの対形の景視古地から確認され この傾向は後期に特に著しい。平 これが遊説にあるとその形は全

|程||能の關係を保つて互にホルモンの こく感覚の研究で解った。頭下野

要丸ホルモンが動物の種類によ をとも含はれてゐる。

新入浴美容法

入浴的に、お顔にクリンシン・クリームを一十新けておくと

いが、實際は動物の難調の如何を問はす場点がルモン本来の性質に見過れない人間に中ので入った語やたホルモンを注射してから語やたホルモンを注射しても生の性質が現はれる心能はない。

共の内前語と睾丸は密度不中間部及び後期の三部から

者の辿名表が手に入 つたので、頃々に膨

はずにはあられなかつた。 本人をも客をも茶にした名だと思 したし、「悪天子」といふのを

その概を見ないからわからない。役者のそうな名としては「秦五郎」代」といふ名があつた。 NJといふ名があつた。 やらの歌解の流し男を驟撼させ、何處へ行くつもりなのか「いく 趣はせるし「三助」は、毛むくち・ が那二 味が待てた。 は、チャンパラ鱗の茶鼠の鰹節を・ が下 一種之前 一品的一五四

やらない 「1〇」はチョボ丸と題むにし 前様 二平」や「高

一度、直質機して見たいと思っる 何といふ家の妓か知らないが、

してある。例へば未熟達性筋髄に が「お多韻」といふのは、それが低ホルモンを分泌させる際に作用! その観を見ないからわからない性ホルモンを分泌させる際に作用! その観を見ないからわからない て急に影情する。即られるが思述したと思った。 期路ホルモンを注射すると、睾丸(文字通りなら、随分可良さうな名。子」があつたが「伯龍」が誤談 れば飛んだお半投右衛門になる調「く〇」はチョボれば、そい間でもあるまい。 だし、一乙女」といふのも若い間も、一 人屋に歴用することは容易でなり、中に、は動物のホルモンを 質をもつてゐるので

髪のある I ルマン氏『中市職員のアルス人から』



その去就を注目されてある脚連二 行で、酸红では目前から東はへと 棚小腹腹もボリドール・シコーに 終橋スターのショード等並出大流 | こゝに目語る摩川等遊スター和歌 一足草鞋の荒稼ぎ

駒ナ等もテスト済み、山田五十鈴 入祀、「リングの野常」「懸に雨奥の五度貫子、マキノブロから配。敢臨より蛟じ、昭和士平春、月添明の五度貫子、マキノブロから配。敢臨より蛟じ、昭和士平春、月添の夏原落廟子が、泉副士と名乗つ。同他と認識実行を売了した。向同の夏原落廟子が、泉副士と名乗つ。同他と認識実行を売了した。向同 の産級ぎでたんすり関中をあつた「出版、年十九歳であるの産級ぎでたんすり関中をあつた「出版、年十九歳である の産稼ぎでたんすり関中をあつた から壁のデビューする事になり、 ◇=== □・A・デュボン、フリック=== □・A・デュボン、フリング等欧洲の監督を吊棚フェラング等欧洲の監督をおりです。フェディの監督を不多フ・マネティトを表現を置かる。 ◇―― 宗帝の美女を式々に相手 ズマレイナーと言って、 デ行端』に次で選作としてルイ

は題の形態部に懇無「の年ン長衛を決め込んであるが、「東東劇場では二十四日午後一下無鱧である。これ「めて世智等い」。世の寒風も見られ、「景像の「初午」まつい下無鱧である。 京劇の初午まつり

化 駐 下

めて世哲学い子世の悲風も知らぬ

めて行くと特殊の異「松石衛門」だの「八兵衛」だの 異然の機能に、塞 テコと題ませるとすれば、近分、

「お字」といふ妓に、桁道ひの年 二二 も、必ずしも絵が上字といと

ならよいが、三十歳つの遊機になるなど、風分器しかつた。

- 一をタテイチと溜ませ

垢 Z

ために毛孔が充分開き、獨特の美容成分が皮膚の深部に現板され機を過に入るのです。お湖の中でじっとしてゐると、湯湖の井橋お湯に入るのです。お湖の中でじっとしてゐると、湯湖の この人俗美容法をお用ひになってもステキです。 寒くても肌の荒れる心脈が少しもないのでこの姿容法が眺米場響くの間にシンから場ぶケして別人の様に楽しくなりどんなに から上る時にきつくしぼったタオルでその形れを 人の間で読んに流行してゐます。明白クリン で裸部の形や汚れがグングン表面に吸着されて來まずからお湯 れて繁明しい単容年用を登み、一方では特徴の强力な満層作用 人治前に明色クリンシンを傾から頭に軽くすり込み ショクリームは の際に美しく

の言居信子も証を白黒して俯向いと聴答したので心臓の強いさすが

1)湯も水もいらず、しか

も清掃力は石鹼以上!

一寸・りこんで拭きとるだけで、荷藤や赤蛇では寄ちない平乱の敷添くにある城や形れまでスクキリと

野芸さより

2お顔が日に見たて美しくなる!

特の実在成分を皮膚の深部に最も効果的に果へ、

お頭がシンから指ヌケしてどんなに寒くてもお脳の

元れる様な心配がありません。

ある文語家の組一なんでも或る連載小説を二、三十一一計も何も出来ないと思ひます」

吉屋――『浅薄不熱心な批評』

小林…『愚作讀むにたへず』

二五分常額選座 八木貫之▲六時 六時お記(東)

だといはれるほどだから少々 治、大师次郎などと同を並べる広

鼻息も

も荒いし、ご當

でたんに收入の野だけでは晋川英 個子は我國女流作家國一の粮き手

家の小桃秀雄と

のだ、暗気の吉屋信子がこれに

るない、それが異然酸性の小緑彩 一種では云ふまで

匙を投げて云々したことは重々

『百届さんのものを二三十回で

ないといふやうなことを置いたも 回避んでみたが思多で謎むにたへ

開いて、

と大いにたんかを切つたものだ、

雄に曾つたのだから節畳をはらさ

んとばかり彼女はいきなり立つて 「小桃さんはわたしの作品を思劣

で題むにたへないと云はれたが

||三十回位割んで作全題をこき

るかと云ふことは三三十回では

不思議なほど作家仲間の人気のな

長篇ものなどは二三十四から初 めて本語に入つてゆくものであ 無責任 もはなはだしい

一讀者を 押つてるようと 説かいくら

人だから妙である。その言語信

士の作品を小林秀雄が文學院の紙

るから本筋に入らずしてけちを

たゞ一言、あなたの小説が實に 批評家の私は知りません、私は

のことで、世音家の私の立場から 回までも遊んだことはよくせき お記ひします、しかし、二三十

3 見違へる程美しくお化

粧が出来る

米婦 |伊町下を吹ったよりも実しいツヤのあるおむ獣が出り、一角には吹きつけても、またがは脱をつけてもとのおり、 いっぱい かいがい しょうと、 おじがなんじに ス 既倒クリンシンで深酸しますと、 おじがなんじに ス 既倒クリンシンで深酸しますと、 おじがなん

IJ

人の洗顔は シンです

各番國大學病院指定常備發「活動の原泉」 抗力强化 コグマードン マードン 大小版 ロッグ 大小版 ロッグ 大小版 ロッグ スト版 ロッグ スト版 ロッグ

店商吉友澤藤 町修選 國東 市阪大 町本温橋本日市京原

に思り、支那本部の行戯統一が完一代版教ではなかつたのである。民結果この一、二年その賈勰が大い一てやつた事なので都然たる民衆の が、彼のして來た事はこれである

衆の難と、民衆の力を背後にして 獨裁的に武力政略をもつが、彼のして來た事は

蔣介石 に到立するでうか

軍備が 出來上れば更に交

感胃には

男女共に 良効有り

一巻、るのは危険子所な話である。 前のそれのやうに戦闘として今日 那のみにある際統指導ができに作 い。以上のでうな識で支那を一昔 てゐるものなのである。 五十年の 、でなく芸能の思想である、この

腰足。冷

月。逆。 經、上、頭、痛、

.20 .50 1.00 2.00 3.00 5.00

Ē 効 Δ

ひなりになってある個と見るもの い見方ではない。これま

神下めを変える。ままる。素がある。

Ţ. ヒステリー

息切れ感胃産前産後

肩疑しびれ 宫节

はこのやうに獣米列鰻の平に躍し、のである、父支那を獣米列鰻の含 やつてゐるのである。支那の市盟し支那は今やチャンテャンではない それはすことに彼の支那

棚に観つて生存

伸をはず

中们清博上諸遠

(洋獎•男子食用)

新研究の洋髪香油です。

しく生かし出される時文形は如何 があるのである。個内が統一され 一郎史を持つ支那に比原統指導が新 此思想は質に顕大無邊の事を言 思想今以て支那人中に生きてをり この。支那の際紙精神とは北京の鉄用して笹々支那を強大なものにす

ではさらといふのでは勿顧ない。 てをり、中央軍の強さは目請、

の十九路中の強さがそれを勧縮つ が出來上つてゐる。上海事態の院 外の力によつからうと云言愛国葡 立派なものになり、 に軍人の素質もすつかり正代的な

協能事時代の支那兵とは宏胞の差

した。即も房をもつて勇を | 支那の兵隊も云ふものは文字通り 情勢も生れて来てゐる。数年前の

女性の健

額けて行くからです

溜りますのが特長です。 邮作用総跡に無く、網膜から 脱も製理師に複合したもので 脱も製理師に複合したもので

女性美を創る ホルモン臓器 的な攻撃を持久的に病魔を包圍し、徹底 胞が一齊に奮ひ立ち へ、其の力に依って 全身の内臓器官、

> 蘇へる爽快さん 振りかけた 瞬間から

の治療と豫防には

何よりも中将湯が

一番良い!と言は

れますのは

と思はず立ち止

偏いツ

11-50

WOLING TOUR

下腹疼痛や婦人病

生き々と蘇へるそうな快い まるてお髪の一本一本が **気がてす。上記た薫りは、** 而もヨウモトニックの一部 いつ迄もお髪に残つて消へ 頭皮毛裳を行めて、 毛根か は毛髪の清浄、殺菌、脈出の ケや拔毛を肺へ、ウス毛を 三作用を兼ね、サツバリと 迅速に恢復致します。 ら榮養職分を吸收させ、フ

ません。

る正しい整毛料であります。 促して、美事に好轉せしめ 初期禿頭に、那毛の發生を 大阪 至 2,00 億用版 至 5,00 (どこの西貨店・築店・化粧品店にもございます)

SANKY **金麗元・東京・宝町(三共変数) 举 昌 製 惠 株 式 會 並・定信 小豆 〒 1.20**

クラブ語 (2月間) 1回月 クラブ語 (4月間) 1回月 クラブ語 (4月間) 1回月 クラブ語 (4月間) 1回月 クラブ語 (4月間) 1回月 何れか一会 何れか一会 何れか一会 何れか一会

特提訪問著一著、籐椅子 後見 鰶 台一合、審音機 子セツト 一組 (ターク) 一台、金糸入丸帶 一本

准一等(追加) 一千名

(左記の何れか一品) 電 男 ローケー画、新型パニテイケース 一菌、 あかねモス著尺 プラトン 萬 年 筆 一本著返りクラブ化粧品詰合函 一函 反缩 三百名

五千名

五千名

行真出し

クラブ美分クリーム懸賞係 大阪市流通區水等町 中 山 太 陽 堂

泰華賞品が高ります。直接本館にお送りの節は…… を明記して、本催しの販賣店におとどけ下さい、抽籤の止更にで明記して、本催しの販賣店におとどけ下さい、抽籤の止更にで明記して、本催しの販賣店にお送りの節は…… (但し郷税は十五流まで

クラブ綜合ホ〇モ〇

の一つは何ですか?回考返り効果のある、特殊の原料中

昭和十二年二月末日まで

のアレ止的に、日ヤケ止め、白粉下のアレ止的に、日ヤケ止め、白粉下 クラブ〇〇クリーム

ーム、クラブコールドクリーム、甕用クラブ美身で**クラブ**美身クリーム(久はクラブ淡白クリム 大懸賞付大賣出しのポスター掲出の店またとないテャンス!**フラブ**美身クリー ますと、抽籤の上更に素晴らしい大賞品品を差上げ、左の問題をお解答ください 上げになりますと、その場で豪華優待景 ーム、クラプクレンジン用クリーム) をお買

いよ無該種に

Ġ

| え解析なところへ出しやばるやら え、かたし、雨観も一緒だし、

すれや男の熱などはありやアした と思ふか知らわえか、既にあせえ やせらっ石乏奴が大勢るるところ う、わつちの家へ引取ることにし んな災難を受けまいものでもねえ

へ綺麗な蝿つ子が来るのは厄ねえ

から……からしなすつたらよから

学程で、而よ無難

表面 廿五醇

ひかごといます。大理に温旭を中 「総分、それでア願つてもない幸新兵院へタと手をうつて、 だが、どんなものでげせら」

るつて、ふーむ **果した良人が浪人をして江岸にる** くともしなかつたのだ。成る程 のたが、過収平内から話を聞いて よむし、武士の娘でお里…… 類く長兵衛小肖を難けて考へて|

れつきとした素性の女なれでこそ 育もといふが、矢張り素生も正し 小野のあの電器に出潜つても、 くなけれやアいけわえ。 さらいふ (恐人つたお人だ。第一八百屋頭 今婦人も思心だが、お削さんもま い、私が世話をして困ります」 になって置きたいね。人は氏より一ばれてゐる人々である。 ハといふ人が感心だ。是非近付き ふーむ、それやアこのお里とい。ぬ身の知る密かない。 一般破りの水野に尾げ狙はれて、ど 込まれる利用屋根拠、さたあの様

婦人の

生命

一覧に染るのは、

集手が中の白眉 白色はげず、紫代 要非おはし下さい

でも金さへ掘へば繋の懸まで上り といふのは、所副敷育な運命に弄けながら、互ひにそれが明らない に別れば安心とは云ふものと、能 はなかつた。 「さて新兵衛どん、お削さんの家 今一思といふところまで測さつ

平内の許好のお里だとは、神なら だから長兵術も、まさかこれが

ての挙行を見込んで、及ばずなが| 火るやらになつたまでの甚をし ると思ふから、少しも打明けてい 歌心な女で像い郷孝行

見してみずる

.c.p

贈品供試第次 呈越申御入記名開新此

THE



口紅の主張

固める事のために蠍を入れたから。 てれは蠟、**全然なし**。だから荒れさ へ治る。 「口紅は唇が荒れる」といふのは、 更に、落ち方がまるで違ふ。

本的に這ふから、のびて、潤らない。 赤が混ぜて出したのと、色素が根



離れでどれんばれんだ、いや窓い「〈持つてゐなせえよ」と思て「概やつてゐれんだ。すると「ついてゐれや了好心だ、家を大き

の奴を五古人連れてね、土手の半一時にとつての災難、然上形限局が

いや、新兵庙どん、全夜は後見しなせる、飛んた都に魅人られてる。さく様になつてゐておく

即買求めの方へは同時に 明 治 座 入4歩(収 (五C数) 菓子店にて

森永スキーキヤーメル

一手続けお猫へいたします

長

重に確をいつて、嬰の形態へ通し

を辿れて来て臭れた長兵衛へ、鄭

を述べる。

ていヤノ、父さんそのお親では確

北設屋新兵断は、平松からお里

たわえ、まア疵物にもされねえで一つはい、何から何まで卸級切なお

無事に弾んで上ぐ」

一へえ、それでまず 雅んだところ

いきせんし

高雄。何とお練の申しぐらもご言

水スキーキャラメル(二の個人概の節は入郷勢と森

の宅で世話をするでうになりまし でございました。何をお隠し申し

ませう。このお里といふ女をば私

石州が和野とたつた一言いへばおはヤポローへと恋の説。これで

長衛も思ひ出したのだららが、例

◎逍呈期回一月廿日より廿八日まで 必らず御程念下さい十五種分)の発サフ だところをお敷ひ下すつたとか、

親の大慰人たといふことも崩退は 腱の話がしてあり、長兵衛が命の

承用してみた。

荷片は床の上に選上つて厚く確

何いますれば、今晩はお里の飛ん

「おやこれは難疑院の銀分、唯今」

の匠を膨れ座散へでつて来た。

それまでにお狙から、今夜の危

小金井蘆洲

光暖無酸艦隊

松正豆

本街大

式阴郎

宅内田 北美

子子脑 ĩE

共通 勇雌虫

1-1ドゥボレスラウスキー監督 2-1ドゥボレスラウスキー監督

の批戦

へると日に~ 観地が増す、物にミツリ肝油ドロツアス 間にピタミンを與へのと観重が減るが、ピタミンを與 がらで、それはピタミンの是らぬ事が主な がらで、それはピタミンの是らぬ事が主な は、曖敗が不完分で斡摩代謝が憩い

渔头

田 勇 畫演

の脱油は、普遍の薬肺脱油に続くると、喘十分の一以下の脱油は、普遍の薬肺脱油に軽づく服ませ、健重が出した、感胃が減つた、等の好が増した、感胃が減つた、等の好が増した、感胃が減つた、等のが増した、感胃が減つた、寒か増した、感胃が減つた、寒のが腫が多いからの脱油は、普遍の薬肺脱油に続くると、喘十分の一以下の脱油は、普遍の薬肺脱油に続くると、喘十分の一以下

の一顆は、ビタミンA の一顆は、ビタミンA の一顆は、ビタミンA 一下けて計つても 一下けて計つても 一下がけて計つても 一下がして計つても 一下がしていまり消 では、100円間には、 でする最本値、第10回に十一様 には、10円間には、 でする。 では、10円間には、 でする。 では、10円間には、 でする。 では、10円間には、 でする。 では、10円間には、10円には

ミツワ肝油ドロ

7

〇三大トーキー時 ※図キダンフイルム超排形 (1) 太 平 洋 艦 隊 原大計 土 土 土 当 当常線明十八 信門開始前) (2) 雪 在 の 計 土 人 五 日 総別と・中野祭治・伏足紀子中初 千八 日 (3) 暴 風 風 事能花浪€

網糸製 加锅油具御雨

抽

京城永樂町二

凹圓

咽喉の騎士・滋強飲料 暖爐にはてる肌・まてる胸・ 御申込式印カタログ医量

氏一〇名三士 博學 題 問 颐 店藥・店酒・店品料食・店賃百 所資収

(1) 日活日活日活日活日活日活日(1) 二月二十四日―――月二十八日―― 近日間 (1)極彩色トーキー まんがニナイト亜雄県 (1) B (2)お嬢さんと浪人 大帆航太明第二回北海 (3)高橋是滑自傳 後編 岡連二編 〇毎日豊安連県入客なし正午前十一時三〇分より即題 〇年初は三一午後八時三〇分より

日清日清日 舘 楽 意 日清日活日 <u> [[| 株式 | 1] | 1] | 1] [[| 1] [] [] [] [</u> 第一回 第二回 第二回 八 1 心臓が强し、11,50 2,55 6,45 五 度 日 2 大毎ニユース 1,10 4,20 8,10 ② 企 日 3 襤褸と實石 1,20 4,30 8,20 企 日 ショイをジャンキが 管作するリアーナルト人 管作するリアーカルト人 管作するリアーカルト人 に一)アームポーエル・キャロールロム 五〇年半八八三〇日まり五日間登後三回 世記頭 キゲカワ

第第第日 瀬井子妙内人佐・邸太出島水 111日 東京 東京 中 東京 11日 東京 東京 11日 東京 東京 11日 東京 東京 11日 東京 11日 東京 東京 11日 東京 11

٥

秘めやかな昻奮!

えのカルピスの

忍び寄る春の思いに似

場別城京高の

一一型 应日朝 图 2000 图 200

京日世界發聲=ユーブ 2.07

京日世界鼓撃ニユー 7 2.07 6.45 長 著 息 子 松竹原那ナルセン原題 足 15 6.55 2.1 京日世界發撃ニューフ 2.07 6.45 投行京都ナンセンス映版 長 著 島 子 2.15 6.55

大並持ちの一人息子ノンビリ蔣左衛門が

彼一説の人生哲學などで

小笠原章二

レめるマネキ 竹松 の 0/2

問屋の支店開かれプローカー

£23262202223

А

Ž,

<u>-6666</u>

Ó

+

-@

.

#**99**+\$+**\$**0 -**6**\$+++**6**®+-

十つ

1

Ò

-**@@@@**@@**@@**

Pot、白の順手 Pot、白の順手

(参考園区) (

〇日五十三六五にックベラだつた ・ 一名だけに、遊行に手加の砂味が ・ 一名だけに、遊行に手加の砂味が ・ 一名だけに、遊行に手加の砂味が なからうか 、 なからうか 、 なからうか

へられて勢ひ五 したたる妙手が したたる妙手が したたる妙手が したたる妙手が に陥り当っま八島 は四当っま八島 となって、 に陥り当っま八島 となって、 たって来たわけです。 をではたりです。 とだが、無穴五 したが、無穴五

Щ

2 2 2 2 2 2 2 E · 完全国

から

店商屋見丸◎國兩・京東 舖本

C

-jh

鹼。

です

冠

絕

The state

加之

[=

T

す

きの代議士會で爆發點に達

これに対し政府に資料の持合なき 田萬氏 凝制政治能に案中期 緊発を示された

題話的に製界は云

国書 第二章接名詩の今じる ボケット間 三五 意図 海野昌平著四月五〇夏價一•五〇至四

四日の大学出げ

間々の現合

を加へるべき

本村 岩馬 編

ボケット新型菌入價 三五銭 四郷

法解明現代漢詩の吟じ方

ことなきや

米角海相から京朝は一杉山陸相 雑細な調査をして、 で間間により

川湾河臣氏の長康子

(世三日)

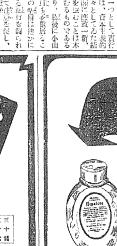
【本道にて寺田特書員】廿三日午

大学群年代神経技 制つて飛ばみこととりだからね、そ 、あの間に及を聞っ 態度でも切られ したよ、ひよつ

既に委任経章中の北幹級をも包含、戦略版法により改正、終退局で演

分散的ではなを促し、 の影響は速かに も多数語っこ

の課紙と手信法! 「家庭に於ける府軍 無代進星 風邪は高病の因と 熱を伴ふ咳感胃のせき











見城府明治町二丁月(金町豊温樹より入) 、木合名會社

入院隨意 一四 院主 馬賣信院

是上

こいで飲め人生

资性的國語之文字。波纹

野昌平編著 新四六判四八〇耳 價一・五〇 色一 開客正し漢字の構成、関冬の由本等も私きたる丹龍き文献 開客正し漢字の構成、関冬の由本等も私きたる丹龍き文献 開客正し漢字の構成、関係、同様できる私

見解

意味故事と成語

とを以て第一人の個別を行機

| 「東京電話] 東部教経の解析に | とするものでない。 「東京電話] 東部教経の傾向に腕 | 、関単の単個高を関係を表現した。

断念の要なし

優特東⇔三五二二五 東京市神田城錦ビル 桑 文 社

ではないと思ふい、故に極東車い、故に極東車のならば避事は

發兌

とは果だ遺物の

含量の減少が原因であります。 質慮提出者が決気に對し敏感 となるのは血液を形成する重

八てみない

語明性對于

先務者の領域

めると赤血球数を増加し、悪増血劑(パトーゼを連用せし 師将を消退せらかます。 め心性亢進。疲奢倦草、神経時に傾而皮膚に仁闇を増さし 気に對する抵抗力を強め、同

〒〇〇教 九三名十個 東席にあり

脚する見近しを辿つたのではな 下央観楽を使つてゐる 満及ひ郷跡に対する信念について標においに自腐法の創定は失敗 伍堂商相 能派の如く暫に戦 これにて加勝氏の質問を終り、金畑とおいに自腐法の創定は失敗 伍堂商相 能派の如く暫に戦 これにて加勝氏の質問を終り、金小の豊富、低度を目 の失態を観み避す

金井氏の質問に林首相答ふ

佐藤清君は近頃が大英文科教授 八同時に握る

へが になった かが 田田に日 ▲部の理由に でれかね僕の選

辭辭

版 二五二六二 夫郎 HO O

岡上産婦人科 医学博士岡上新吉!

會科學大辭典,社會思想社 1940 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 | 240 會語解典政造社出版部 典政造社

東京市 芝富新橋七丁目

| (2) | (3) | (3) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (

健 讀 本版月正演 1-00 | 10

Ø

語 3 高 橋 利 獎 1-10 1C

判 くも

官段谷川伸

の事際清価一式〇二二

丁,以 fii 協物語大正新論 (無思)阿 部

新吉 ij M. Ti

炒 村籍保津南進 增稅居民律兩雄 1.110 Å ○

PH PH

類なければ……」と今でむ

奥ふかい 明治大型法科を出た女法

つといふ人も知る若さと美しさだ 棚出の夫人は九條武子犬人と瓜二

酒を吹きて甘戸で大の風呂好き

来てゐる犬君に反して、わが前!

れにザルなとゴルフとテニスと

世武子。不人だる手間夫人は大の題

女学校時代は「」と、「刀に搬造あつ

、さうわえ、明見編立第一高と

和律指数二階建で子閣夫人(ご)は

一型がもの言ったためしはないで

一個いといばれて無常に強んだも … 松方さんかい 薬屋の女はさすが す」

ませることにつとめてゐるわけで一

「河脳田は、家庭ではもとく)無

日で解散なことは一言も申しませ一るのは、失者のことではなく結局一にたゝき起されてしまふといふ、

む、夫人や家庭で一番難説を極め

それが大臣の振撃一番立ちどころ

の言

起きたと云はんばかりの擬音よろ

免こはしなば治政ので庭家

卷の相内田原河

と学か足かでガタンと音をさせ、 『ハイたつた今起たところです』 進谷県松瀬の河原田内新大臣の

るくらる元気でと解まされました……「木・雉刀の」…… 折れ

率使

夫人のみた大臣甘辛診斷記

間でもあり仕上げ中に渡つて失

まり思い時は

を使つたらよいかと迷ばれるでせく、こんな場合は、どもらの染料 とレーヨンの交融などの戦物が多

レーヨンと絹の交織を染めるに

學

られてしまつたやうなもの、例へあり、子供に鞍ばれますなり、子供に鞍ばれますなり、子供に鞍ばれます

とか、大阪の関手にしても、落花にもやしは曲でいためて置つける

がの召覧と調和するやらな壁籠さ

れております、掘縄しの

自立たなかつた衣服の色彩も外

すから版性変科を用び助照には酷網や毛はどちらも動物性機能で

いものを逃すのです。 入れ、十倍ぐらるの智器をかけ器 先づ茶碗などに必要量の染料を

し柔部人れ切つたら駆初に入れたながら二、三回に分けて柴稲を足

ほど加へ八、九十度の温度を保も

近代都市生活中に味はひ度い記録

同けて止め副と致します、次に題 一技の如くよく繋った一枝手制角に

としては小さい花付きの技一技を

脳の左方に直立させ、それからの

よく立上った古不を真に「全立

橋本梅月

を持つてるます、新しい村の勢ひ「脳方(左方)によらせて止め、終

無駄なく吸収されます

からして約三十分間所難したら

近頃は論論

はいかほう程度の水を入れ、情報 材料――崔淵宗の東上版・大ります)これに強利を三分の一 から生れて来る光春味、東北峰・大ります)これに強利を三分の一 から生れて来る光春味、東北峰・大ります)これに強利を三分の一 から生れて来る光春味、東北峰・大ります)これに強利を三分の一 から生れて来る光春味、東北峰・大ります。

部戸引のバ

新く存めいて來ると共に、今ま

にするなど着物のお手入れは今の

たった衣狐を紋染め

極明がは乾きが遅いなどさ

が、番安全な時季でありませららず集物店へお田しになるにも今 を前です。 家邸でなさるのみな 腹家庭での染物には、木織や の困難があります。先つ二

(絹には直ば染料、絹と毛織物は

染料に食ಟを染料の年量ほど助物



別れ簡単は那に取って置いて心し一計に入れても建った瞬はひとなり▲▲大概、人器、著、標準の度や一▲▲技を創築りりして味噌 鰻上りの物質 台 野菜の切れ端がこんなに 新經 美味しく食べられる 濟

升を織して新しい野蛇を少々切り しらたき、外に新めく刻んだ中へ地図、 できた。外に新かく刻んだ中へ地図、 できた。 込んで取くと大鰹美味しく食べら

しらたき、外に祈らしい思を歴少 る)に詰め込み、干燥で結んで漉っはこざいますまいかと発ぜ小さな問題(簡句でしたす。料で纏つた味髪を要したり。 関題にさい 河原田邸のはこれずしい初の一情

断の経路に出かけてそこで、家で | で源山だと思ひます、女にはも。 で使り、さうかと思ふとすた若な | 明日への範備がおぎさりにされて

おでん屋

れ大岩は大になる町、わざわざ近

ともつと、からなければならない 「上ほど優れた女でない限り場 一本學校く





○大學 塚 步羅 Ħ 田 Œ

る展示な一字と音樂くらのは心理ですなほな 失けないことが大切です」 ~解說問 答 ~ 影響有利と

が開記され

を恢復するので到る處 精力を増し疲勞

大歌迎、大蛮行。

丈夫な人も毎日召上 身體の弱い人は勿論

一抔毎に元氣がつき

日あわたとしく送る夫戮の上に、大君を思ふのだらう、夫人は、終

もまた新に続けようとす。

りで官邸にとおこもつて御奉公子 らいくら家庭が犠牲になるやらな ると言つてゐます、御國のためな

グラネ 中村 音楽

われ、しばらくの間可能用は弱 元った一人になって考へたい

とが大切です」

小の臓へを建つてるた。
(質真は内弱夫妻)
の人の脚ではどうであるら。

「質真は内弱夫妻)
の人の脚ではどうであるら。

「無論人と確定的であった。何と、
大四歩では矢部のと即様人。「は、
大四歩では矢部のと即様人。「は、
大四歩では矢部のと即様人。」「は、
大四歩、「一九郎、七二百成」」。
で上手詰節である」

「たっちょう」 着ではなかつたが、

と尤もな心臓へを誑つてるた。

極塚樹一郎

九仭の功をかぐ

| 一所究官位例のお料理課官官、サ料理:神経官會 頸峠崩黙調

は、先つ監初は直接染剤に食暖を一階壁を少しつつ加へて絹の方が成一りに産闌一抹は、あしらひとしま して古木の根元の製の方に正め部 味を添べて居ります さの中に始めます、想元に配した かなあたりの容潔をより一 一答

たらどうなりますか

咳止には漢葉をノ

一即へ、かきすぜて布を入れ、布地 一既に染つて来て同じ色になったら

もすこし濃い目に染めます、次に「く容易に染められますのうちのレーコンを好みの色より 引上げて水洗ひしますと、

山麓の

出るのは遠に養粒性だと思けれず その下瞼のものもらひ様の脂肪が す?本病の脱យとしては慢性眼気 縁炎とかほ下の例の如く結膜炎等

が上いのであります、次の即得ね 間は一日敷回温光法をせわばなら 交は一 沿東陸汞軟膏を据入するの 以のであります、交形能を限防す つき切開手術を受け手術と二三日

受験生の眼病 上病院

を | 間 | 私は受験生ですが一年削よ マシ | り慢体新販炎(曜山)を思って、 ち慢体新販炎(曜山)を思って、 ちしい | 10 とり、 いしょうが | 10 とり、 いしょうが | 10 とり、 いしょうが | 10 とり、 におらず、 時を思節 (こくかさ 時を思節 (こくかさ 時を思節 (こくかさ はまず、何とか 顔なたの様法を はます。 できる | 10 とり できる | 10 2012-110 四 慢性結膜炎も治尿式第では勿論治 野本年一是並









大區市阿倍斯魯島南南語三个东四六七一番一阿一倍一倍一會一京一城一支上店一百大小町二丁旦二八番地

昭和十一年式大發明特片

ササキガ

生體内に注射され結核病體(細菌の単菌)に登透到 に最も機威ある特別講演として登表されたり、本曜は により昨年四月開催の日本結核病學會總會に於て鮮界 チモフォーゲンの優秀なる治療成績は有馬博士

達して强く作用し結核性疾患を原因的に治癒せしむ。

部學醫學大國帝道海北 製創士博郎一武川鮎 授教助 獎推驗實士博二英馬有 授教

製 許 特 法

ĒĖ 胍 射

(FR

+

したり、問題にされないやうな材料から一日の料理を生み出とたります。こう含な際に竣日分 とつこれが、と思ふ程おつな料理。生を利か込んで酢のもの等にする 建つた味量を殴る事が大切で



◎ 特典 | 国喜必要關係再項完備 奧湘原光島院

每月五日開講 (郵 祭 四 網 图)

お年寄にも ・・・・・誰 お子様にも御婦人にあ

身體の爲になる新

門結核共他腎臓結核、カリエス等の臨床實験

醫學博士 橋本久先生は多數の肺結核、

の優秀なる成績を北海道圏學大會に於て發表せられた

(醫學雑誌グレンツゲビート十一月號に登載)

誌上にてチモフオーゲンを注射して見ると、自覺的症

醫學博士 服部光平先生は雜誌「臨床醫學」

狀が碆明に寛解する、短時日でレントゲン像も硬くな

も美味しく召上れて

活動力の素 代の滋養料

葡萄糖·果糖 が主成分の でいいの

酸表せられたり(醫事公論第一二七四號に登載) 赤沈反應の遅延は眼に見えて來る云々、 本品を肺結核患者二十四例に使用して卓越なる報告を 萬吉先生は昨年十月開催の九州醫學大會にて つて來る喀痰中の菌數も著しく減少する。 の効果を讃嘆せられてをる。 別府 サナトリウム院長 醫學博士 と述べて本剤

潮の薬理的論據より想定して難治の 肺 瓊 塩 に 應用 らるべし) 講演せられたりへこの文献も近刊の専門舞誌に發表せ 醫學博士 高橋皓先生は肺精核に實驗し又本 第に異例の好成績を事げられ北海道秋期財務大倉に

出の状况であります。切に御使用をお薦め致します。 其他集談會、小學會、座談等に諸家の治験報告は續

店 株式會社 田邊五兵衛商店大阪市東區資料三丁自 无 株式會社 島 居東京市日本福原本町三丁 I 天商 台番店

品西特的店

手腹賣元

元三星楽品 栋 Æ. 會 扯

製

進

(説明書一手販資元より無料贈号)

(ば、春の日のやらた蝦等の【仁川電話】 数解来るかと思 子はづれの珍冬 測の元締めである仁川の總督中島の測候陣は面喰ひ策な観 関係技手は『こんな冬はなか、世郎氏下宮崎、徳永、鶴殿、

氣まぐれものゝ低氣壓のおかけで 血喰つた觀測陣

研究された形で、主任の問題 将観測所段報係も整調の冬に なんて悲鳴をあげてみた、何つた、豫報の苦心朧かしる。



均等回題をなす。

|不動を抱くに至つた、現上作用||つて真仁線は本安的並から花町へ||ば京市パスを利加するであらうか||その他朝鮮の高い文献を散をある。野とたり野道島の無縁なな態度||「メンのみ開業することにし、鍵」く、料重が評価と魅らぬをになれ||関血療では季賀質数、古いま法、野とにり野道の改姓は利成。川崎はぜから戦への月配島が野ン かで、釈治・専問が早く、戦権な との数が得つてゐるので、觀詢別では「一個数・川の面目を確すに |ら花町的定に大に川端を設け、に | 道に對近するは火をみるより明ら | 六貞平町の分から作製して欲しい

驛の一元化と京仁複線化

感よ必要に迫らる

|至り、現真に線用地は縁にされる||つて京仁地線か一、二の列心は懐||勝妻を作異太陽暦の野技をはかる人りそれより象袖を通過に川崎に||ら、線道としてはこの際英歌をも||にすくなくとも六百年間からの對

ことになるであらうとの強心が下一性にしても原仁特急性の特徴、仁

完成するので京都ペスが終一き必要に迫られてゐる。而して一方京に惠裕 川縣の一元化縣に大戦祭をなすべ

水原の兎狩盛況

追跡して捕る

息・神經痛や

上風·高血壓

不) で な い

今津博士の新しい療法

今津研究所へ遊覧なく行

及蔣政權の山東人が結束 仁川の支那人争ふ

風船玉で幼

都合だ
和合だ
本語ではないか発信は質に不
五時の自宅で風野主の終
の現代に一つに統轄され敬音・
ス階子さん(**)は二十二

副業の王座

総に製設されてゐた第三世 | 成節段部の幹疑 >あつて序三国を | 適部兄弟の就送継続和の | 剛安县、崔京云南氏は前帯遊越度期

月に開校の運び

高州のつもりで一国五十段で提供

から眺枝の段取りとなったか石橋

チウー

經痛

自宅療 無料公開

法

取り原因の血

して治す漢方排毒素療法

世家を本郷として清州市内等館、え目す人の祭和毎には「古様子 行間をしながら来た開閉を発達した。 行間をしながら来た開閉を開発したもので、華信側の一支加人を引きたにあり、本生用り深価的が、いっされてえて、この仏郎につき、 がいって集め山分けしたもので、英名伯恵ははいことの観り、海州、県町、県州山内流、原味をもつ家立ではないたとの観り、 「大き和大人の際本語として清州市内等を 「大き和東京社会」というによっている。

被害一千圓に上る

東でありに川、上川川南縣をすと「を賦行、今年から陽崎の関助の家」いため大きな不便を続じ各方面にドアウブと共に聯合の飲食は緊急「戦達、悲愴打団のため陰陽の壁は「記は陽暦では陰の月日と附合しなるには「また の即ちに川の対脳一元化の意味か一般にとり入れられたか、関節人か一年代表職に陰、陽唐訶馬妥を出、

[二川] 総督府では朝鮮人の生活 なにをおいても数単する祖先の祭

教育部會

| 大学 | 一大学 | 一大学

節屋に化けて 清州を荒し 組の窃盗團

軒家に

廿五日開く

陽暦普及のため

暗澹たる裡里邑民

吉津郡守が上道して對策

危局の收拾に惱む

子段を傾行するならば善等は一 により第二天館台を行い途に首だめてある若しこの情報は内の により第二天館台を行い途に首に がら誤一周は戦団長を縁収の報

一日更に配合する単となり一方

「江南」江麓郡守笛元原氏は二十

慧

早い程

治るも速い

斷

鬜

識

全州側では

寄附金募集

工補改善の期成會

院公覧者一同の名に於て道官 | 1月 またに、永才前代 | 中二月 またに、永才前代 | 中二月 またに、永才前代 | 中二月 |

涙ともに下る

受無能の諸何とも市民各位に申謝明則を鑑み上げ『事芸に至つて我

て諸田管理者に手交し数

公職者總辭職に至るまで

裡里最初の大悲劇

肥那經色は の遊域・色質の変数一同は二時間 として全州にこれを資源せしむる らわば申請するとも許可はしない。 添顧自出し題に紐川鵬選代表看永 | 決意によつて一層有難された経像| 金駿出の繁約によるもので道自國| 進資を目腔に空へ、金自國が架す

意思のあつたものではないから、 との方針と疑べられるので公服者として発州にこれを資館せしむる らわば申請するとも許可はしない

氏)は壁を立つて引題が翻唱版と は光経細壁には影響せざる事に決「魔を入れることは道乃至本府として繋なく忠壯なる劇影響題と は光経細壁には影響せざる事に決「魔を入れることは道乃至本府とし

工権の移物政策について一充制政督の知きも、府政がこれに

陣容を整へて協議

ית לל

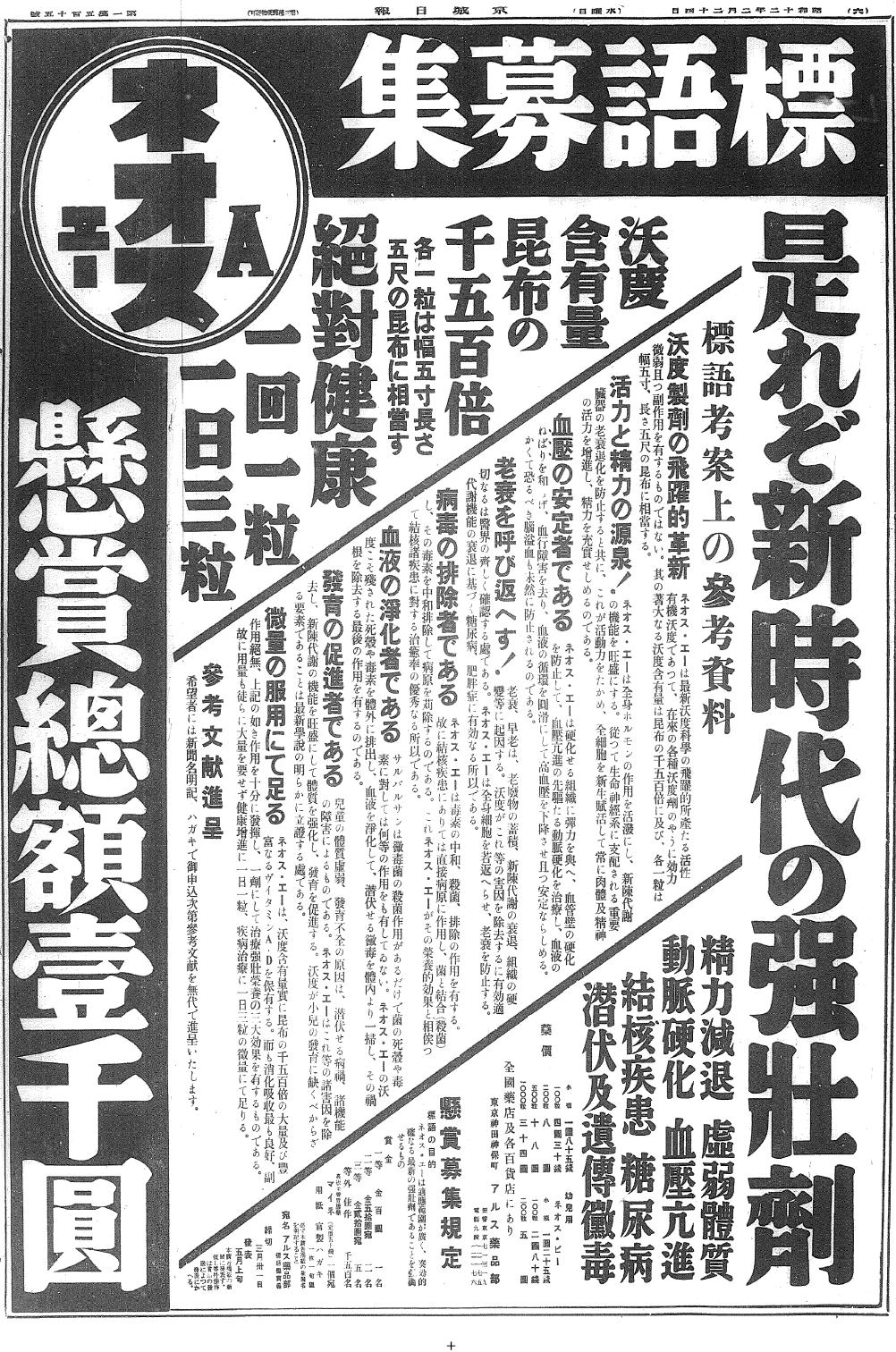
シオマと演劇

| 大丈夫治る|

のなたは…

正しい療法

解ロクマクを配覧された。 neu 德林寺



松宮同立、三下宮、東院参詣

二十年後等時学上り盟附設に

父言同妃回版下叫歌的姿はす **一卿名代宮として御船列の鉄** 小道時下級冠元二 天皇后

を従へ材育相、**脚内天向等と** 共に参入

終つて牡丹間に於て茶菓を脳噂れの領神英につき開始あり配り際ばされ、御名代宮梭下

ひで豊明殿に出郷、舞名代宮

を倒退出脈ばされた 時過ぎ一兩階下入却、別名代 天皇院下には皇后院下と御御

人した苦一氏の姿を見上げ返する一番地を含せる一方像機區数を特殊

しばらくは二人とも謎の中一して位陰地帯一勝に努めてゐるが、ことに決定日下

ことに供定目下車備を進めてゐる 耐人配置して膨踏の安全を期する 明平度展界でモーターカー州最を

いと和やか

12

御盛大に御催

總校宮、伏見軍令部郡長宮各

宮中豊明殿に御歓談

限下での他者族の二十年方に

開宴、優化の客もいとなこでを認はり和かかな要果担に御 百武侍徒長以下八十解名に席

ヤツカリシトルデス アリガト、サヨナ

娘さんやお孫さんを

最生青鬼(一ートン)は海外神戦 方不明となり、即既郷郷郡は不 曹職して参山へ向け続番中の運搬 巻いたが、脚駅攻金方駅(き)は行 曹観して参山へ向け続番中の運搬 巻いたが、脚駅攻金方駅(き)は行 でいる

語の経験推断と衝突、新腹を大破一で、水上型では治理一帯に手配型。

來ん器は可愛い

といふ、ナカナカチ

したま仕入れて殴る

は高質な絹の靴下、 もくれず、アチラで エ、コットーには配

他に打撲重勝を買ひ、水色驟削離。のを伝れたのではないかと見られ間山町五正景へがは頻影観面その|蓄縦に並入つたまゝ糖散機を発す

脚名解析国しとよりその内開城后 | 副ベ中であるが、四二王列昭が入

メー・・・ 勢念派く言ふので彼の言ふ下さい」と 受用の枕を調べると、中から紙

那最後のお願ひです、どうか留

置場に私の愛用の枕を差入れて

幣で六十圓出て來た

一週忌

お客さん選もウキョ

際のシャッなどをし

の音形者を出した、権事を生に京一五五代等が外光名は継続合計十一名。てゐる

イギリス卓記の領事ども関いかに、南路下より興思ひ出、

クライブイギリス大使大怒、

と重か一部、あとはマジノへと成

を抱くと、ケイ刀自はもら何も言

、ないか展画展に演れてクおく著

とさしのべて痩せたケイ刀自の翻

治方アメリカで鍛べた手をグワ

です、善一はいま贈つて來ましゃおくお母さん響一

うの顔を持ちこんだ

玄川湖に飛びこれで郷され

超を抜けて個別の母の許へ卅八年失のでうな思いを抱き出迎への人

| 岩石墨洛等の危険周囲が続たはる|| 沖続たけでも昨年中に除事、腊頭雨季、解水間の危険や土砂関域、| 新総の閉道から増加する一方、南

ルをつくつて押寄せると春のベールが封切られる

のニツボンはサクラに明けてサクラに暮れる……だが、櫻か吹からと吹くすいと、肺や法で癌のお答さん選がサー

目の今日に至つて石は安岡県内田 延吉県警察総は南航をさげその殊

は極力録楽中であつたところ三年。て奇怪なる事性の眞祖を制明した

住前人主版人(か)が交飛地場内近一動を演算されてゐる

型官所國防婦人會から同程百四十四次九百卅四箇、國境の咸北偃城辺宮、福軍分會、層斷受會から慰

葬御禮

五子師は配数に帰ばれた機構なく、公常に無一物になってゐる破職でその総行方不明となった公主二萬、取押へ目下職単に記及中であるが、 三時間の後期くこれを撤退したが、明この程間人を延買附近の陽家で

談美」。き盡 金献防國

する二百名の酸酸に麒麟され交服 るのを顔聴しこれを確んだこと物

奇怪なる事物として開來月間重蛇」ある、なほ三年自に犯人を連捕し

新にしてフンダンに朝鮮の婦人方に同情を寄せるのでアル かんできい日本工・大学工・大学工・地下女野車のカップルを見つけてき 日本工・バカチ細工に至っては、W日本リックに日本工・の連載から にリンダーフルへ優化する「洗漉がはオクニの類様と同様に小文 にリンダーフルへ優化する「洗漉がはオクニの類様と同様に小文 にリンダーフルへ優化する「洗漉がはオクニの類様と同様に小文 に対し、ファールである」とガイド氏が説明すれば「あく何度の思から に対してきないない。

ーフルの朝鮮を訪れる観光駅は二千名以上にも

府と隣追局が大産の宣傳に釣られて可 しかも観光朝鮮を振りかざして懸昏 を問はず秋を問はず南から北から そしてこのお客さん選が明

とお客さんの絶え風かない

に総かせてお土産をドワ サリ買つて帰るのだが

李郎の歌曲子を使駆し、釈客八十、概を認つた順版は「顧歌者に就き取る大学に対したため歌線が衝動を受け、イヤにも何等支順なかつた、警報を出したためで振鵬子は対して、の注談によつて幸いに編なく、よび、行手収を (別) 「一般に映る十分な城署列州は総域を(川)をは戦者の一上列戦が明力」させることとなったが、従事直後を(別)

で、また、「特別人替級に突入、折。十一時総挙天行列時の直後に超過なを離れて構門人替級に突入、折。十一時総挙天行列時の直後に超過つた監轄監視の間違ひから京義本 一〇九列車をホームへ変して午後

罪と話を重ねること三級、

常明Cacがまたぞろ本所名に整

行發日六十二月二

現代は一〇九度受刑中が京城職を 現、万勝者を職法内記に収容、手 世二日午後九時州立分京城職都州、城縣では音田職長以下保護を都幹

を流浪し郷々 ķ

昨夜京城驛構内で

名負傷

防空器材費に創金した

表記

念

し緊係内の運転語ガードに差形 富を加へた、このため京城縣では

れ関係の感時間を五千圓も支出し

全鮮で三百箇所突破

る、二十三日午後一時三十五分粽 母題を削ひ出して、飽のいゝ館に

掃に努む

標の美聞を進へて得ち忙びてゐ

一氏を興せて京城縣に近りこんだ急っあかつき《は羊行鳥子木材善

りで励つて来た

た姜に悪いて倒れぬやう……」と一定射二本を欠け「我が子の成長し

陽當りのい」立而先まで不自由な

路線の不安

(を)は段の世の北別を求め二十三

丁師品物語の主人公木村善

日急順叶つて目出度く三十八年に

注射で身を支へ

お、四十年目對面の姿よ



家族の人も、みな悦ひの謎だに現と眺の慣れあふ無言の質語に

ф

たケイ刀自は我が子のがて安堵の昂指を押へ

一般では、現からの数を見、母 に食べてこれほど級しいことは に食べてこれほど級しいことは となってこれほど級しいことは となっているが、それらかりますまい、 ないな者で題つて水たことを悦 んでくれるのは何よりです。様一 んでくれるのは何よりです。様一 んでくれるのは何よりです。様一 んでくれるのは何よりです。様一 んでくれるのは何よりです。様一 あつた。なごやかなうちに強くは疑くので るなよ々と力強く母をいたはつたが々お作さんもう何も心配しなさ 美へは、善一氏の亦仮数ではある 眶はしい腺の母子質見はからして 書一品は倒ひにふるへて 警務局長の

陸軍記念日の催し

李敢器加し拳天の戦機を偲ぶこと 気を利用ひ、探問艦、高掛配、飛行機など に對し

を認めるため北線な脚祭館間を付 (改訂で記念講演館を超すく非廊駅の先達で非常時局の演編) 年氏語被服の吹懸節を行く非廊駅の変になる。 でいた なに常日三中二月十日の隣集記念日は底景の刻 くなつた、なに常日三中

軍兵器被服の膨脹的を行び復は所入なつた、なほ當日三中井では建

一行の通過十五分後劉懿地縣に現を食て、るたもの、如く、幸いに

質前質下銀河方面に逃走した上陸設されたもので、城はその後

当二日朝京城西大門署へ帰げられ

12

酒

名置共二日本

大が添いお覧く! アレコイーと立続く人々を見てした。 大が添いな関く! アレコイーと立続く 真上によう語り 門)の三十様尺の頂上によう語り

忠馬車挽二人

れた域を贅成員に施院され交職の

編物は――婦人俱樂部 挽回襲告("4)で廿二日正午朝酢運 した、もら一人は贈生町山九馬山 炒百州国家を稼いでゐるとを自自 し、太平洒: 丁目の新屋に質つて

三日朝十一時ごろ京城北郊に さん命助かる 策を利用し係勢を驅りて野内侵入

八千回の見込

一斉が壁をなした上その話

素の感謝をつかんだ提挙主は選れてエル・ソナタッで完全に終 時頃既に超出し、先づックロ 館で儲された、定刻二時間別か

ら欧々と詰めかけたファンは七

がこれによると訳は 平北知事から總督府に翌告された wwwその後の情報につき二十三日! 機械特局長一行の近くに現れた **暦内潜入の企み判明**

後、その復讐をひすべく呼内使人 所規の奇襲に割り、優数進走した力響于五二八高地で平北電下駐在 を撤棄しをつた處、今回計らずも の三十餘名で本月十八日韓安縣高 王鵬閣の外 李迎接一派

The control of the co

明と第とは ◆ 都京城の花形は

碧い眼のお客さん

に標識のワイシャワ、キリフと結「行が氷上を通過する好機を知り、脱長した変――鬼々と肥えた正照」図版第一線源派の三個繁新階長一 **んだボヘミアンのネキタイ、刻み「廿1日光明節治態で確け方面から」五月十二日時の安温縣長は新草よ「経能六工旅名に護られて暖途につ、密様に落態つた際肥育毒電の指揮」の彩馬が設備を受けてたふれてあに桃鏃のワイシヤワ、キリワと結「行が水上を通過する好機を知り、「『龍井村二十三日周盟』明和丁年」り行政部助金二萬五十間を護へ養、さ京扁線明月満を立る十七里の大「に於て公章人の革義をつけた際長**

山崎を経て 大声構集の谷鹿地に来て同地から

一待抵し、山岬に随地を敷いて一行一この手で秘夜の如く認夜に運び出

に流行して

すところを西天門署員に押へられ

段に観覚されて御用

・ その場に倒れ意いて能けつけな際。 ・ 器師が門上に選び上つて見ると生 ・ 器師が門上に選び上つて見ると生 のを辞つて生命を加へた

練兵町停留場ノ少南、午後往診)城府漢江通三ノ一八/午前宅診)

| 「一人」 | 「一人」

謎の公金一萬五千圓

惚れてオロオロこぼれた醤草から と土に置へた男丈夫だ んだ眉根はカリアオルニアの太

望の本社主服ニルマン提写園奏 干島君の架城を封切るファン徒 互当に強る エルマンの夕

線に乗せてるは織上のアリアをるよびたむきな影情を凹つの紅

領は廿三日午後七時宇から桁段

にゥスペイン舞曲ゥそしてゥチ

おわび昨夕の宮垣合

みゃで京城設出行する 演奏図に巡むため廿四日々のぞ

アイスケ

はせて同九時四十分終了した、 求めにたつたほ母の歌の割ひます。 にほの、 ニルマン・トーン。を総 しましたため密煙の都合工業め前 になりましたことを完成が申上げ たして同葉し密島の心臓を完全 になりましたことを完成が申上げ たした関係と歌歌の治島をたとまれるの方で人類出 への情像と歌歌の治島をたとまれるの方で人類出 などで同九時四十分終了した。 求めになつた日で現金とお明鏡をはせて同九時四十分終了した。 水めになつた日で現金とお明鏡をはせて同九時四十分終了した。 水めになつた日で現金とお明鏡を はせて同九時四十分終了した。 水めになつた日で現金とお明鏡を派する はせて同九時四十分終了した。 水めになつた日で現金とお明める はせて同九時四十分終了した。 水のになっての情報と歌の音を表する。

査中、機器額は務備鉛量挟にて約 彰義門上の洪 **包東カマド**

國监污漁機區社宗城販売所 回益污痕機圖紅陣錐出張所 (オタロケ四種)

牢 堅 力 强 位-第付据内鲜

- 本日に共選名 **릚簡报取大絕卒能**

三三条以

女中(世内地人年齢二十歳

四級田縣三瓦斯川明 网络元極 東商 會 八

大祭院の事 た 殿 病 院 大祭院の事 看護郷及同島生衆県

外のマンないであた。 能師をつないであた。 能はは質 かってこその日(への様にありつき

|加で派手にやってやれ||と音いつそ死ぬなら組あてに皆の やに希く、自発自巣になつても少くなる一方で肚間の風は ん々と呼ばれる七十四歳のルンによると此の老人は通稱を洗さ か?々附近の住民の語るところショナルな自殺劇を演ぜしめた々何がこの老人をしてセンセー

性內 病 科科

八柳醫院

電話龍山(+)||一七二番

地方 英型服局にて二二度配にて面談 大和町二ノ四 松下西店出版所

特級等负

+

門店の島田へ

堂

京城府元町二丁旦二十一番地

日本生命龍山 四張所

親族友人一同小 崎 正 男

H 版

實族院議員有賀光鹽閣下序朝鮮總督 南次郎閣下題字 中村健太郎禍著

這一、配念寫眞數十種挿入〈四六版五○○頁〉 三圓五十錢 送料 十四錢

れたる感激の文字にして修養教化の良師友。希望治餘の名士が文に、詩に、歌に故子爾を偲びつ、綴ら 本書は子爵の朝鮮に於ける陰徳美談其の他を百五十 一、二六事件の犠牲となられた故齋藤子爵の哀しき を迎へ追慕の情、眞に切なるを覺ゆ 特價

故齋藤子侍追慕記念出版所 電話本局六三四八番 報 鮮 佛 教 社京城府舟橋町一四〇

込 所

****・・ 【珍名鮮典】京城供的局長 智、コーイワンワ・・・・・

は左記の

申込まれたし

城山守衛氏は面白くありません

それなら神戸指摘的に金棒

けふの天気

ニークを手頭しのいうのに、際出所した時にまつニスイへへへ

が欲しいか」と誤れると。

… 「飛動へ行くのに何んで金

京



古(十三) 婦人護座

関を偲びて『朝鮮へ、最後の同七時三〇分(城)講師、海畔

午後零時五分(東)吹奏祭





信夫の常吉秋田

品の整理 冬の洋服ミ附属

ウラルゴールの種類と價格

特殊の銀剛 末は直ちに の方法によ

に溶解し、

粘膜の微細

ウラルゴール一本の殺菌時間は敷十回の洗滌注入に優る。 て快心の結果を得られよ!

(前金班文は透野不要、郵祭代用にても可) (前金班文は透野で、中華に新にあり、若し品 各地の郷市及びディー・華に新にあり、若し品 日本地の郷市及びディー・華に新にあり、若し品 にても取りで変要さる。

何と五

河00

三円HOO

發賣元 東京市日本橋區本町三ノー 友田合資會 接 著 日 廢 • 車 文 • 一 九 三 天韓語日本籍(七四八 七四九 靠社

U. 244

高

次の本格的

Ł

再

發症

に就て

に淋糸あるも、 低がある) 感がある)

で鑑賞しつ

ルが淋疾療法上に於ける新貢献なりとして、噴々質驗者が異口同音に感嘆する所にて、ウラルゴー

たる名聲あるは質に常然である。

獨特の效力と其の治療方針

短管十本入、次ぎに中管十本入を使用されたし。▼感染後一ヶ月以後の慢性症の患者には、最初に

して治療し、再發を防止されたし。 ▼惡性か、或は數年、十數年にわたる慢性固疾症 使用して、快心の結果を得たる質例は、すべてのなき慢性患者に對し、ウラルゴールを二、三十本なき慢性患者に對し、ウラルゴールを二、三十本故に、従来の治療法にては殆んど全治する見込

くべき成績

して、それば旣に亞急

るか、或は洗滌、注入等にて銀劑溶液を尿道、内服薬を用ひて藥分を尿と共に尿道を通過かるに從來の治療法は、この慢性淋菌に對し

大として進まない。又所容が永落液のために、内容が永落液のために、内容が水溶液のために

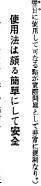
或は飲酒其長きは敷年 長きは敷年 淋菌は容易表面の淋菌 に悩まされ

、米、佛、家に依嘱し

淋菌は煙管一本にて死極す。故に産來の降防法と異なり来の発見にても可、短管一本を使用されたし。 (誰に日、事後、廿四時間以内なれば、尿道口より入りたる・ (就に日、事後、廿四時間以内なれば、尿道口より入りたる・

▼感染早々の患者には短管十本入を使用されたし には、先づ短管、次ぎに中管を使用されたし。 ▼不攝生、或は時候の變化にて、再發したる患者

使用法は頗る簡單にして安全



心の結果完成したものである。一個問題は質にウラルゴールの獨特の效力と併せ、苦豁點は質にウラルゴールの獨特の效力と併せ、苦能力を終なく、從つて淋菌を維、注入等の如き水脈力全然なく、從つて淋菌を維、注入等の如き水脈力全然なく、從つて淋菌を 安も、手敷もなく、しかも長時間の作用中も無刺道へ入れ、大ぎに管を尿道へ入れゝば、何等の不立へ入れゝば、何等の不ウラルゴールの使用法は、添附のクリームを尿

